

川崎市サッカー協会 第4種委員会
登録チーム関係各位

2021年4月18日
川崎市サッカー協会
第4種委員長 芝原 輝夫

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底について（お願い）

日頃より、川崎市サッカー協会の諸活動に対して、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

昨年度は緊急事態宣言の発出などがあり、当協会主催の大会も中止あるいは縮小を余儀なくされ、選手たちは本来の活動機会を多く失うことになりました。コロナ禍は依然として続いており、しばらくの間は以前の生活様式を取り戻すことが難しい状況であることは、みなさんもお認識のことと思います。

このような状況においても、U-12年代の選手たちの活動機会を出来るだけ多く用意することが私たちの役目であると考えます。この方針のもと、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じることを前提として、2021年度は通常通りに各カテゴリにおける大会を開催する計画を進めております。

<川崎市サッカー協会が各チームにお願いしている新型コロナウイルス感染拡大防止対策>

- ◇ピッチ外でのマスクの着用／手指など消毒の徹底
- ◇指導者・審判・保護者など大人の参加人数制限
- ◇参加する選手・指導者・審判・保護者の健康状態チェックと参加者一覧の提出
- ◇「無観客」「無見学」の徹底

上記のようなお願いをしている中で、4月から「斎藤旗争奪第43回川崎市春季少年サッカー大会」を開催しておりますが、残念ながら防止対策が十分に講じられていないチームが散見される状況です。大会の実施は、参加各チームが「新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じること」を大前提としておりますので、これが守られないチームがあると大会自体を中止とすることもやむをえません。

これからも各種大会が控えております。

むやみに選手の活動機会が奪われることのないように、指導者や保護者の皆さまにおかれましては、社会通念に照らし合わせて良識のあるご判断での行動を切にお願い申し上げます。

以上